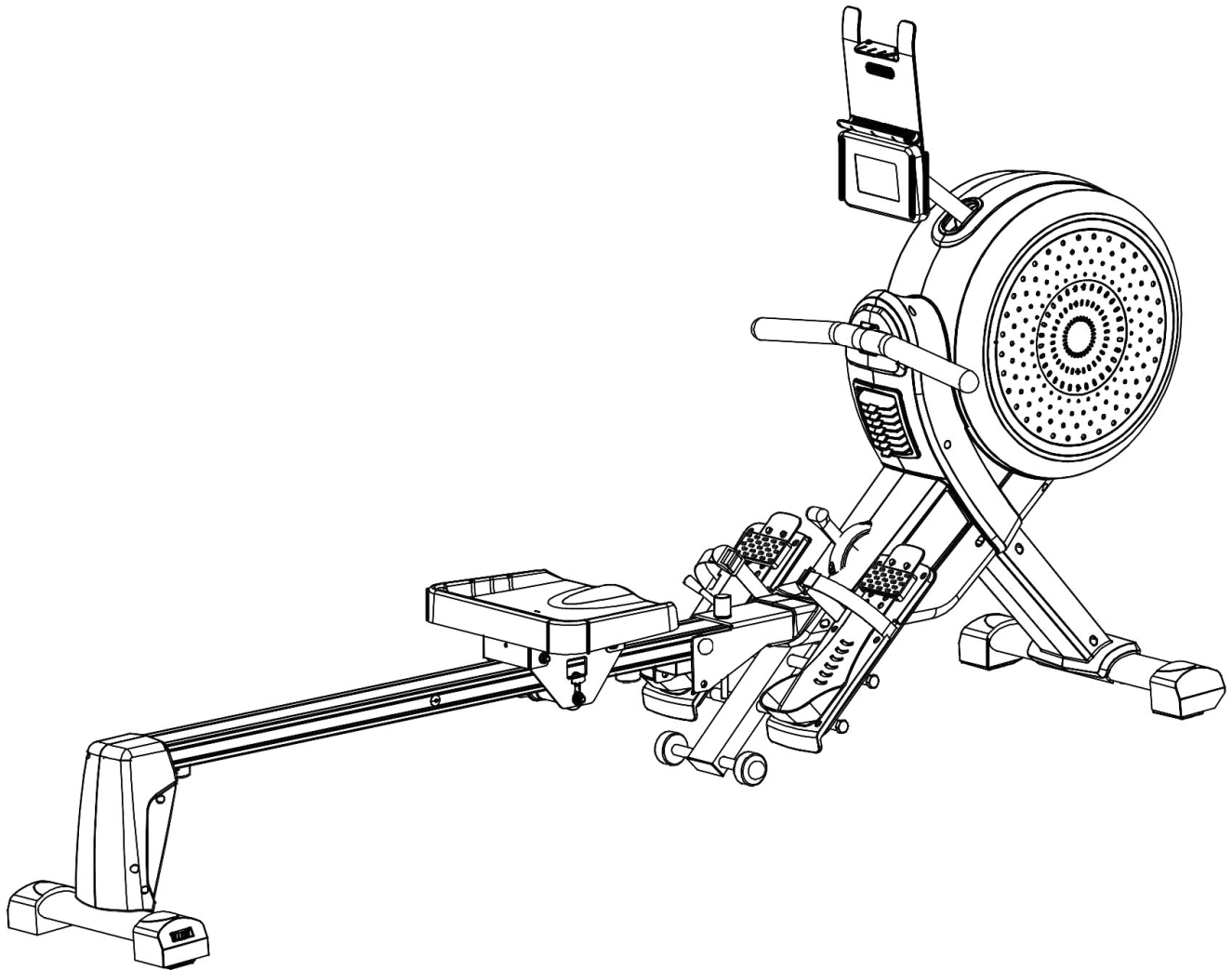




ローイングマシン（準業務用） DK-7111

取扱説明書



この度は **ローイングマシン(準業務用)DK-7111** をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

- ◎ まず、本説明書を最後までお読みください。

内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用いただきますようお願い申し上げます。

- ◎ 本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。
- ◎ 本機は準業務用です。介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備として、また家庭用として軽頻度の運動向けに設計しています。利用目的は保証内容に影響しますので、予め用途をご確認くださいようお願い申し上げます。
- ◎ 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

安全上の注意

取扱説明書の「注意」及び「警告」の内容は、危険のレベルによって2段階に別れています。記載の内容をご理解いただき、取扱説明書に従ってご使用ください。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。



警告 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



注意 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



警告 -----

- 1) 機器を組み立てて使用する前に、取扱説明書の内容をすべてお読みいただくことが非常に重要です。機器を正しく設置し、維持し、使用するだけで、安全にトレーニング効果が得られます。
- 2) 使用者が投薬を受けており、治療が心拍数、血圧、およびコレステロールレベルに影響を与える場合、健康や安全性に基づいて医師に相談してから運動に臨んでください。
- 3) 一般的なトレーニングの際、頭痛、胸の圧迫感、不整脈、息切れ、眩暈（めまい）、吐き気の傾向がある方は、事前に体調ならびに機器の状態を医者が点検し、トレーニングを続けるのに障害がないことを確認した場合のみご利用ください。
- 4) 無理をせず、軽いトレーニングから開始してください。急激な運動は体に負荷を与えますので、少しでも異常を感じたら運動を中止して医師にご相談ください。
- 5) お子様が本機で遊ばないようにしてください。また、使用中はお子様が近づかないようにしてください。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけてください。
- 6) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方など（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人工心肺装着の方等々）がご使用の場合、かかりつけの医師にご相談ください。
- 7) 機器を平らな場所に置いて使用し、床やカーペットの表面の損傷を防ぐために保護マットを敷いてください。安全のために、訓練機器と障害物の距離は0.5メートル以上離してください。
- 8) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、ネジ・ボルト等の緩みがないか、使用前に点検してください。
- 9) 本機を分解・改造しないでください。内部点検や修理をする際には当社までご相談ください。同時に組み立てやメンテナンスのプロセスでノイズが聞こえた場合、また欠陥部品を見つけた場合は当社までご連絡ください。
- 10) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押ししたり、引いたりしないでください。運動の妨げとなり且つ安全性を損ないケガをする場合があります。
- 11) 同時に2人以上で乗らないでください。人間以外の動物・物を載せないでください。



注意

使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後にストレッチ（準備体操）を行ってください。（トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行う習慣をつけましょう。
- 2) 食後のトレーニングは差し控えてください。（本来胃に流れるべき血液が流れにくくなり、消化に影響を与えます）食後 2 時間位あけてトレーニングを開始してください。
- 3) 本機ご使用の時は運動靴を履き、駆動部に巻き込まれる恐れのない（紐等のない）服装でご使用ください。
- 4) 正しい使用方法以外でのトレーニングはおやめください。
- 5) 本機は家庭用のトレーニング機器として開発しています。それ以外の用途で使用なさらないでください。
- 6) 異物を製品内部に入れないでください。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
- 7) **体重 135Kg を超える方はご使用にならないでください。**
- 8) 器機保護の為 **120 分以上の連続使用はおやめください。**

保管上の注意事項

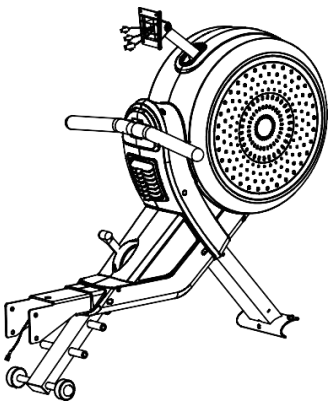
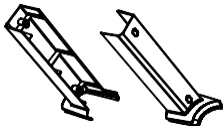
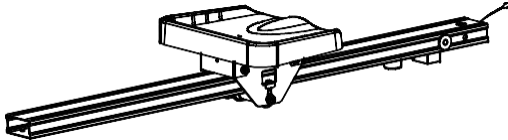
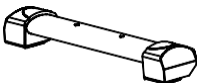
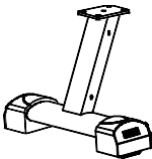
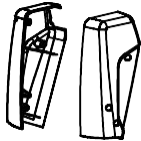
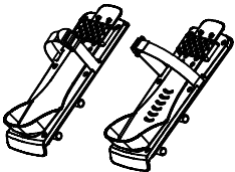









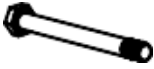


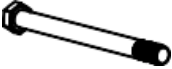




- 1) 幼児が触らないよう安全に管理してください。
- 2) ご使用前にはハンドル・手すり・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認してください。
- 3) 使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置してください。
- 4) 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、整理整頓してからご使用ください。
- 5) 組立ての際に、床を傷つける場合があります。布やカーペットなどを敷くなど、養生で床を保護してください。
- 6) 本機ご使用にあたっては、床保護を目的にマットの使用をお勧めします。
- 7) 本機を廃棄する場合は、各自治体の推奨する方法に従って処理してください。
- 8) 次の場所に設置、保管しないでください。（サビの発生、負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となります）
 - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・屋外の設備や浴室付近等の湿気の多い場所
 - ・磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く

仕様

品名	ローイングマシン（準業務用）	パネル仕様/使用電源	LED パネル/電池式
品番	DK-7111	負荷調整	マグネット（手動 8 段階）
材質構造	スチールパイプ・ABC 樹脂・ウレタン等	耐荷重	135kg
使用用途	準業務用フィットネスマシン	適応身長	約 150-200cm
使用電池	市販の単 3 乾電池 x 2 個 （マンガン推奨）	座席調整	スライド：前後約 82cm 床からの高さ：約 37cm
移動用カスター	有り(前方)	折りたたみサイズ	122×54×138cm
製品重量	36kg	本体サイズ	215×54×95cm
梱包重量	41kg	梱包サイズ	108×29×92cm
連続使用時間	120 分	生産国	中国

主要なパーツ

ワンポイント この表には主要なパーツのみ掲載しています。部品の全体は次頁の一覧表にてご確認ください。

			
	#16L/R 前サポート支柱左右カバー各1PC	#22 シートレール1PC	
#1 本体 1PC			
#2 フロントスタンド 1PC	#3 リアスタンド 1PC	#15 リアスタンド左右カバー各1PC	
			
#4L/R 左右ペダル 各1PC	#61 パネル 1PC	#60 タブレットスタンド 1PC	#50 レール固定ピン 1PC
			
#11 ボルト 10PCS	#17 平ワッシャー 6PCS	#48 ボルト 2PCS	#8 ナットプレート 1PC
			
#18 バネワッシャー 4PCS	#19 ボルト 5PCS	#28 長ボルト 1PC	#27 平ワッシャー 2PCS
			
#21 クッションパッド 1PC	#42 ボルト 4PCS	#62 キャップ 2PCS	#49 平ワッシャー 1PC
			
#59 ネジ 4PCS	#29 ナイロンナット 1PC		

ワンポイント ※前述の主要なパーツに仮止めされている部品があります。それらの部品を含め下記一覧に記載しています。Step1～順番に進めながらご確認ください。

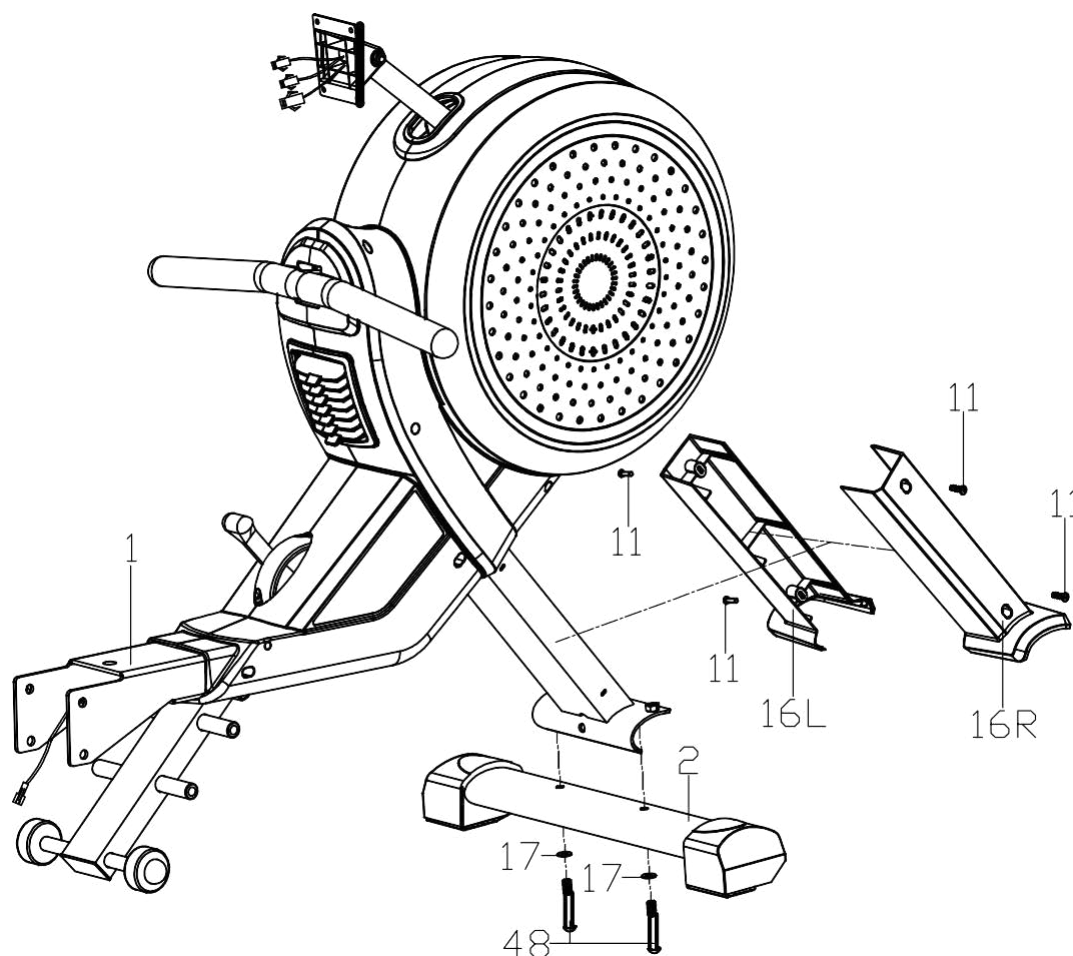
組み立て手順

■ 組立を始める前のご注意

- ・開梱及び組立は、できるだけ2名以上で行ってください。
- ・広い場所を確保した上で作業してください。
- ・作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認してください。
- ・本機を箱から出す場合、天地（上下）に注意して開梱し本体が床面と水平になる状態で組立を行ってください。
- ・組立時、ボルトは仮締めにして、全体が組み上がってから増し締めしてください。
- ・Step 1 から順番に組み立ててください。各パーツに、ボルト類が仮止めされている場合があります。尚、出荷時点で仮止めたボルト類が、欠落しているケースが散見されます。梱包の内側もご確認くださいませようお願い致します。
- ・本体に仮止めてあるネジ類を外す必要がある場合は、その部位の作業工程の直前に外してください。先に外してしまうと、どの部分のネジなのか判別がつきにくい場合がありますのでご注意ください。

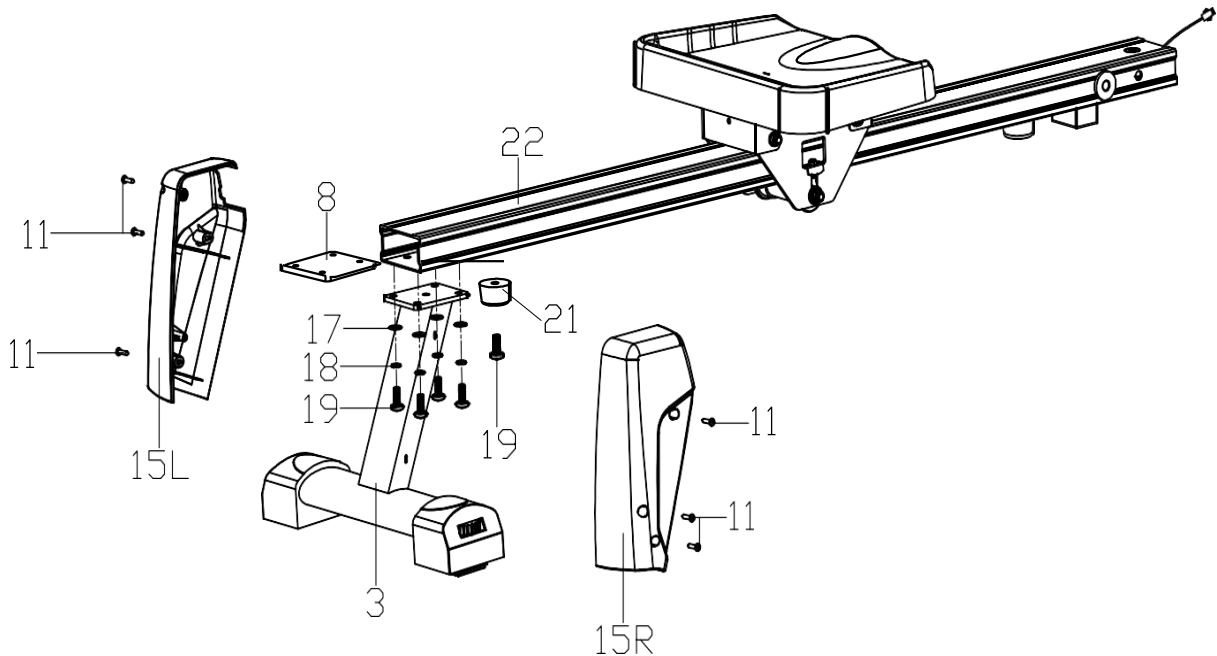
Step 1 ▶ 本体フロント部分の組立て

- 1:ボルト（48）、平ワッシャー（17）にて、フロントスタンド（2）を本体（1）に固定します。
- 2:ボルト（11）にて、前サポート支柱左右カバー（16L/R）を本体（1）に取付けます。



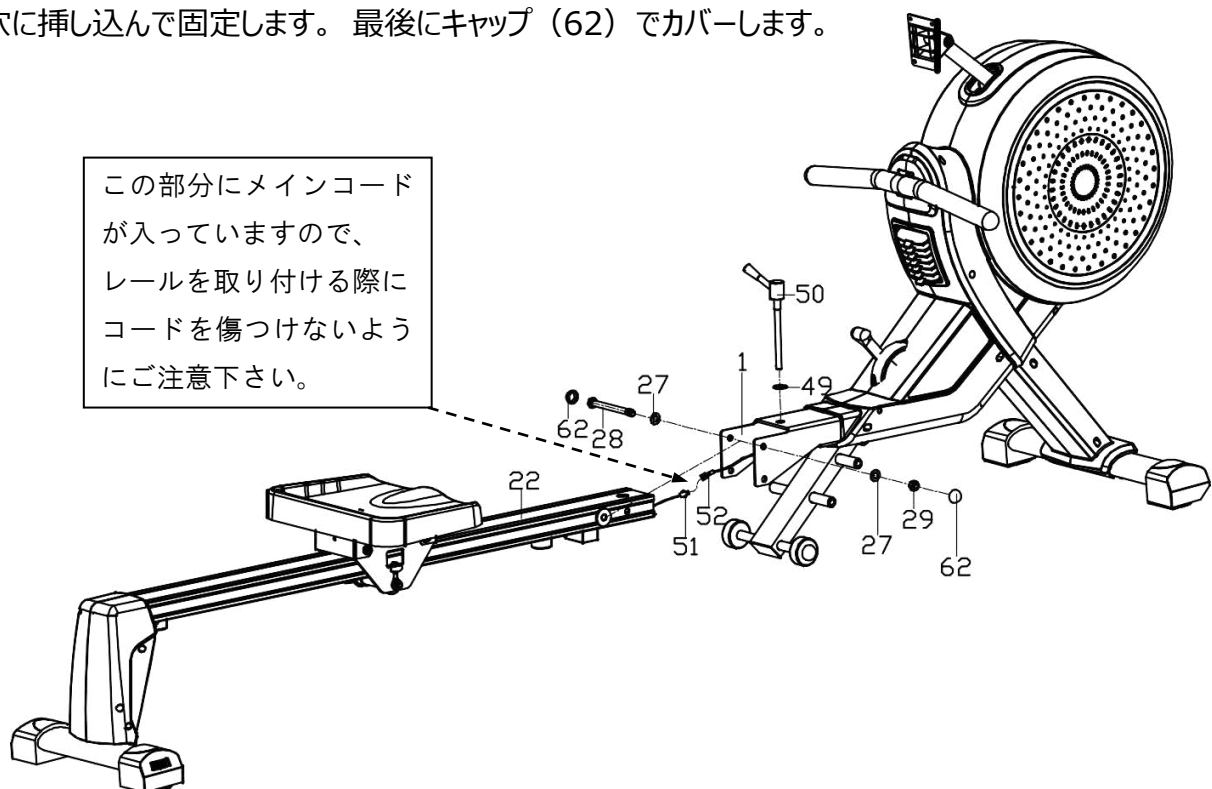
Step 2 ▶ 後側スタンドの組立て

- 1: ボルト (19) にて、クッションパッド (21) をシートレール (22) に固定します。
- 2: ナットプレート (8) をシートレール (22) の中に入れます、レール先端附近の底部ネジ穴に合わせて、ボルト (19)、バネワッシャー (18)、平ワッシャー (17) にて、リアスタンド (3) をシートレールに固定します。 ※ボルト (19) は、ナットプレート (8) のネジ穴までに固定してください。
- 3: ボルト (11) にて、リアスタンド左右カバー (15L/R) をリアスタンド (3) に取付けます。



Step 3 ▶ 本体とシートレールの組立て

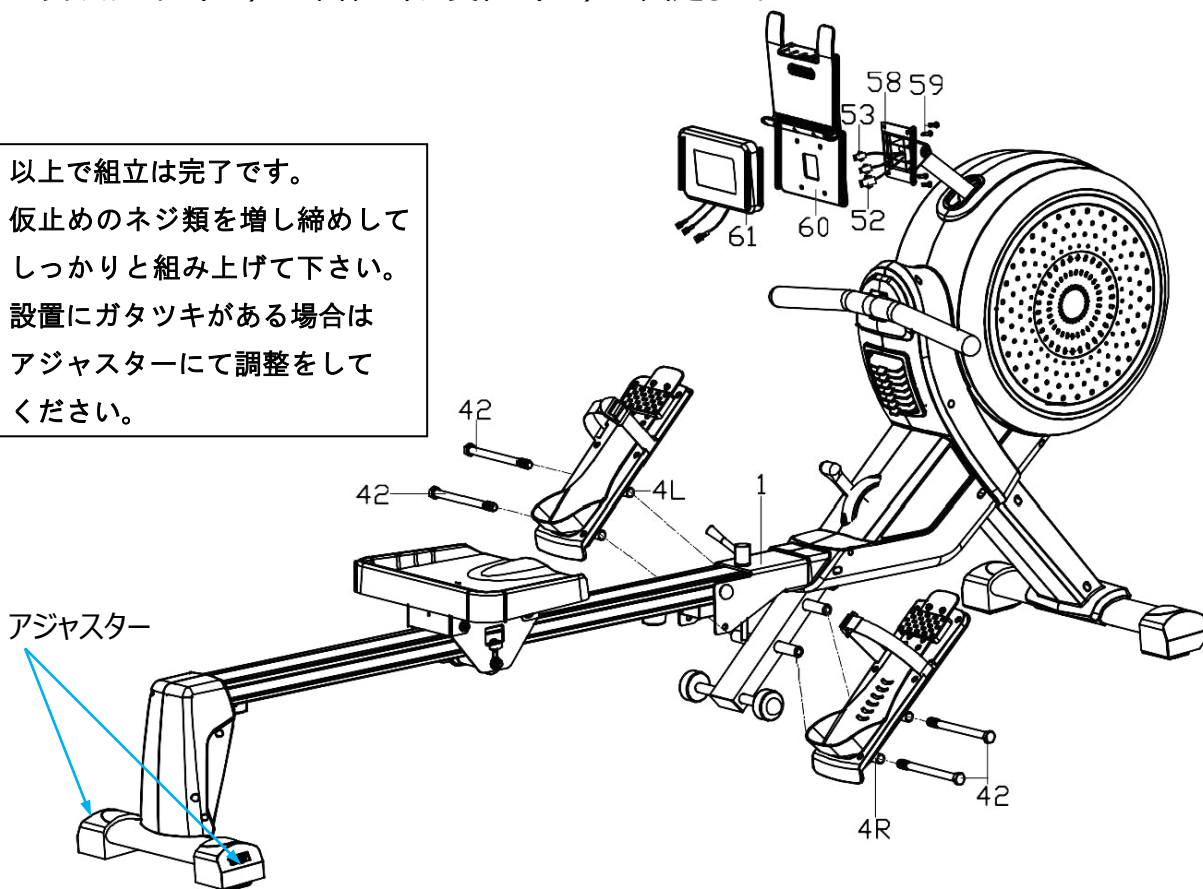
- シートレールから出ている心拍コード (51) を本体側から出ているコード (52) に接続します。
- 次に長ボルト (28)、平ワッシャー (27)、ナイロンナット (29) にて、シートレール (22) を本体 (1) に固定し、またレール固定ピン (50)、平ワッシャー (49) をシートレール (22) と本体 (1) の穴に挿し込んで固定します。最後にキャップ (62) でカバーします。



Step 4 ▶ パネルとステップの取り付け

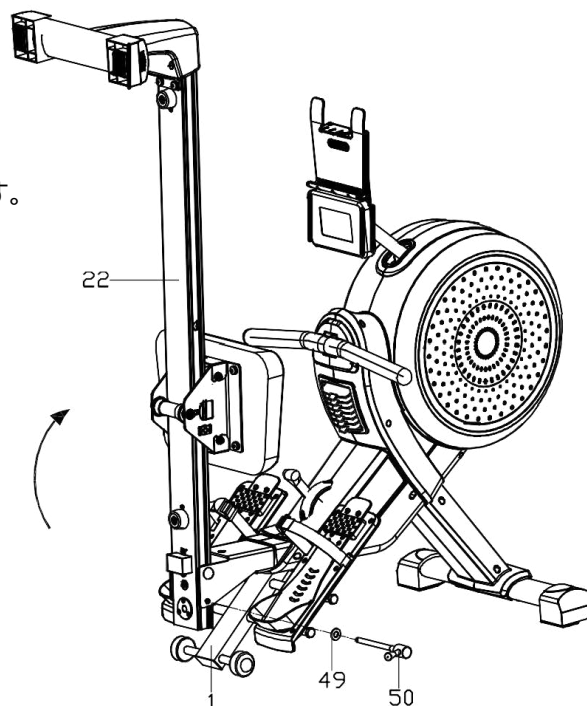
- 1: 4本のボルト (42) にて、左右ペダル (4L/R) を本体に (1) に固定します。
- 2: 本体側から出ているメインコード (52)、センサーコード (53) をタブレットスタンド (60) の穴に通してから、パネル (61) の裏側から出ているコードを接続した後にネジ (59) にて、パネル (61) とタブレットスタンド (60) を本体パネル支柱 (58) に固定します。

以上で組立は完了です。
仮止めのネジ類を増し締めして
しっかりと組み上げて下さい。
設置にガタツキがある場合は
アジャスターにて調整をして
ください。



折りたたみ方法について

※本機を使用しないときは、レール全体を折りたたむことができます。
レール固定ピン (50) と平ワッシャー (49) を外し、
矢印で示される方向に従って、シートレール(22)を
引き起こしてから、外したレール固定ピン(50)と
平ワッシャー(49)を横側のネジ穴に差し込んで、
シートレール(22)を立てた状態にして本体(1)に
取付けて固定します。



パネル使用方法について

操作ボタンの説明

UP▲/ DOWN▼（アップ/ダウン）：目標数値を選択入力します。

ENTER（エンター）：選択した数値を確定します。

※エクササイズ中にこのボタンを押して、他の表示機能を参照します。

START / STOP（スタート/ストップ）

：運動を開始するとき/終了するときを押します。

RESET（リセット）：このボタンを押すと、設定値はクリアされ、メインメニューに戻ります。

RECOVERY（リカバリー）：運動終了後に、心拍数の回復状況を測定します



表示機能の説明

TIME(時間)：運動している時間を表示します、目標設定時は、残り時間をします。表示範囲：(1分~99 分)

TIME/500M：500メートルごとに自動表示され、継続に更新されます。

SPM(回転数)：1分間のローイング回数を表示します。

DISTANCE(距離)：運動の距離を表示します。表示範囲：(0 ~ 99900 m),

STROKES(ストローク数)：ストローク回数を表示します。設定範囲：(0~9990 strokes) 設定値：10

TOTAL STROKES(総ストローク数)：ローイング回数の総合計を表示します。表示範囲：0~9999.回

CALORIES(カロリー)：カロリーを表示します。表示範囲：(5Cal ~9990Cal) 設定値：5Cal.

PULSE(心拍数)：心拍数を表示します。設定範囲：30~240。設定値：1

CALENDAR(カレンダー)：パネルがスリープモードに入ると、画面に年、月、日が表示されます。

TEMPERATURE(温度)：パネルがスリープモードに入ると、画面には現在の室内温度が表示されます。

CLOCK(時計)：パネルがスリープモードに入ると、画面には現在の時間が表示されます。

操作方法の説明

1.単三電池2本を装着します→2秒間ビーブ音が鳴ります → 同時に2秒間自己テストを行います、(図1)

次にCLOCK（時計）& CALENDAR（カレンダー）画面に入ります。(図2)

2.まず、CLOCKを入力して、年（STROKESエリア）、月（CALORIESエリア）、日（PULSEエリア）が点滅します、確認後、ALARMが点滅します。UPボタンを押してオン/オフを設定します。ALARMの記号が表示されていない場合は、ENTERボタンを押して選択することができます。“ON”が表示されている場合、ENTERボタンを押して、ALARM時刻を設定できます。（時計の設定方法と同じ） 設定完了後、運動モードに入ります。（図3）



図1



図2



図3



図4

ユーザーが運動画面に入ると、MANUAL & RACE が点滅して選択します、UP またはDOWN ボタンを押して選択し、ENTERを押してすべての選択を確定します。

(1) MANUAL (マニュアル) (図4):

- A. MANUALモードに入り、UP ボタンを押して、TIME の点滅数値を設定し、ENTER を押して確定します。次に、UP を押してDISTANCE→STROKES→CALORIES→PULSE→TIMEを設定します。(ユーザーが時間数値を既に設定している場合、距離の目標数値は設定できません、逆も同様です)。
- B. 按STARTボタンを押して開始します。停止アイコンが消えます。UP または DOWN を押して機能値を選択します。
- C. ユーザーが選択した数値は0に戻ると、或いはユーザーが STOP を押したら、表示が停止し、平均値が表示されます。

(2) RACE (レース) (図5) :

- D. 運動モードに入り、L1 が点滅し、8:00窓口にTIME/500M が表示され、UP または DOWN ボタンを押して、L1 ~ L15を設定できます。

ENTER を押して確認し、その後、ユーザーが運動距離を設定できます(設定範囲：500M~10000M)、同時にDISTANCE数値が点滅されます。ENTER ボタンを押すと運動画面が表示されます。

TIME/500M の数値は以下の通りです：

L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9	L10	L11	L12	L13	L14	L15
8:00	7:30	7:00	6:30	6:00	5:30	5:00	4:30	4:00	3:30	3:00	2:30	2:00	1:30	1:00



図5



図6



図7

F. STARTボタンを押すと運動が開始され、同時に STOP キーが消えます、ユーザーとP Cが四角形画面で表示されます（図6）、あらかじめ設定した数値に達すると表示が停止します。次に、画面に“PC win”または“ユーザー win”が表示され（図7）、6 秒後にエネルギーステータスが表示されます。

G.運動が終了したら、STARTボタンを押してエクササイズを再度開始できます、RESETボタンを押して、運動画面を保存することができます。

(3) リカバリー :

運動終了後しばらくの間、手をしっかりと握り、RECEVORY ボタンを押して、時刻が00 : 60~00 : 00までカウントダウンされます。（すべての機能の表示が停止します。）

表示画面には、ユーザーの心拍回復状態が表示されます（F1、F2、F6）、F1 が最良の状態、F6 が持続運動で心拍回復状態を改善する最適な状態を表します。

再度RECEVORY ボタンを押すと、メイン画面に戻ります。

使用方法について

レールを床面に降した状態にし、レール固定ピンにてレールが動かない様に固定してください。

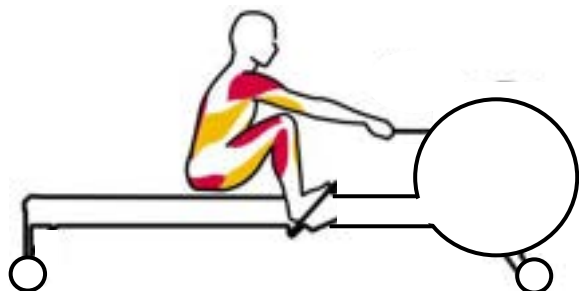
スライドシートに座り、ペダルに足を乗せてペダルのベルトで足を固定してください。

負荷レバーにて任意の負荷調整の後、正しい姿勢でハンドルを引き、運動を行ってください。

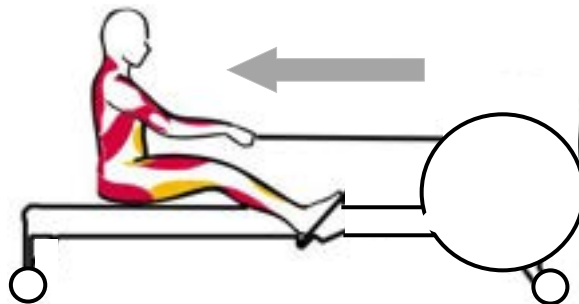
※運動姿勢は下記「基本的な運動」のイラスト参照。

基本的な運動

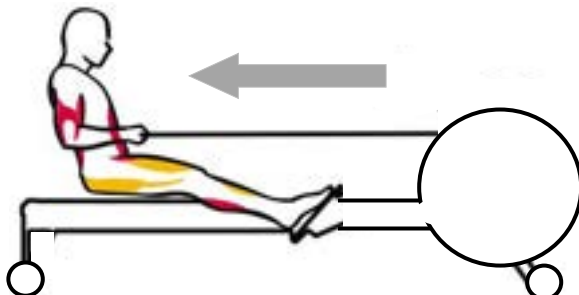
①キャッチ（手を本体に向け伸ばす、背中とは反らずに真っすぐ）



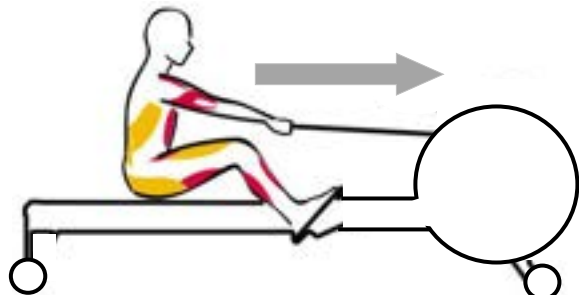
②ドライブ（足を蹴り出しハンドルを引いてゆきます）



③フィニッシュ（腕と肩のみぞおちまでハンドルを引きます）



④リカバリー（足を徐々に曲げながらハンドルを戻す）



電気器具の注意事項

- パネルに指定の電池を入れると、LCDが点灯します。
- ボタンの操作で設定レベルを増減できます。
- 入力もしくは、計測が4分間無い場合、ディスプレイは自動的にシャットダウン状態に入ります。
- 表示に異常が生じた場合は、電池を入れ直してください。
- 電池の残量が少なくなるとパネル表示が見えにくくなります。市販の単三乾電池（マンガン推奨）に交換してください。（パネル裏面に電池が入っていますので、取り外して交換してください。）

製品メンテナンス

- 製品の美観を保つため汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取ってください。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないでください。
- パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取ってください。
- ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保ってください。

連続使用時間について

<使用時間を守ってください！>

本製品を末長くご使用していただくために、下記に示す使用時間を必ず守ってください。

- 連続使用時間は **120分** までです。
- 次に使用するときには、先に使った時間の **1/4以上** のインターバルを取ってください。

故障かなと思ったら

症状	原因	対処方法
表示パネルが作動しない	● 配線が外れている	▶ 各配線のつなぎ方が正しいか再確認してください。
負荷が変化しない	● 本体内部の不具合	▶ 販売店もしくはメーカーにご連絡ください。
異音がする	● ボルト類の締めが不足している ● 本体内部異常	▶ ボルト類が緩んでいないかを再確認してください。

消耗品のご購入

症状	対処方法
ベルトが切れてしまった。	パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせください。 フリーダイヤル：0120-25-1622 ※携帯電話、PHS、IP電話からはご利用になれません。 受付時間：平日午前10～12時ならびに午後1～5時まで
ペダルのバンドが切れてしまった。	
ノブボルトのネジ山が崩れた。	

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	ローイングマシン（準業務用）DK-7111
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
お名前	
ご住所	
T E L	- -

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、本書（もしくは当社から発送した年月日を示す証票）をご提示ください。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
 - 本来の使用目的以外による故障及び損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・塩害等による故障及び損傷
 - 保管上の不備による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 取付け場所の床面の損傷
 - 本保証書の添付のないもの
- (4) 使用に伴う消耗品（ベルト・ロープ・ペダルバンドなど、ウレタン・外装のキズなど他）は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 準業務用以外に使用した場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にて修理交換します。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品についての運賃、組み立て、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。

ただし、商品をお届けした際の配送伝票控や購入日が証明できるもの等がある場合はその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

フリーダイヤル：0120-25-1622

※携帯電話、PHS、IP電話からはご利用になれません。

開発販売保守 大広株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4 2F

TEL : 03-5652-5056 /FAX : 03-5652-5078

受付時間（平日 AM10:00~12:00PM1:00~05:00）土・日・祝日休